

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との付き合いという項目の中行事等への参加は出来ているが、子供たち(保育園、幼稚園、小学校)との交流が出来ていない為、今後入居者の方々との交流の機会を設けていく。	中学校のボランティア活動又は職場体験などを通じ交流を図る。保育園、幼稚園も同様にホームに招いて交流を図る。	まずは関係機関に問い合わせをし学校へ連絡、受け入れ交流を図る。又保育園、幼稚園に関しては、民生委員の方を通じ連絡を取り、訪問を実現化していく。	12ヶ月
2	10	チームでつくる介護計画とモニタリングという項目の中、入居者の意向を具体的にニーズとして記入が出来ていない事、又精神面でのケアをどのように行っていくのかがニーズとして出ていないので今後取り組んでいく。	各入居者の方々のニーズ、思い、又精神面でのサポートを行う上で、各担当者を通じ具体的に聞き取り、申し送りの時間等を利用して情報を共有しチームケアでの実践に取り組んでいく。	3ヶ月ごとにモニタリングを行い具体的にホームでの生活の中で精神的に思い悩んでいることはないか、生活環境は整っているか、どう改善していくか、を具体的に表記する。又今後どう過したいのか(例えば元気になる内容として、歩きたい、薬を減らしたい、出かけたがたい等)具体的に表記する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。